

## 《参考資料》

## 計画アンケート他市状況【他市の工夫している部分】

## 1. 調布市

- ・調査対象者を明記している。(手帳所持者向け)  
(調査3:身体(64歳以下、65歳以上)と知的・精神・難病に分かれているがアンケート内容は同じ。  
調査4:障害18歳未満は親等の保護者が回答することが前提となっている。)
- ・前回の調査での課題を明記しており、課題に沿った設問(その人の状況を知るための設問)になっている。
  - 例 地域での支えあいのしくみづくり
    - ⇒ 地域で手助けしてくれる人がいるか
    - 家族以外と会話をしたか
    - 近所づきあい
    - 自治会加入
- ・QRコードで文章読み上げ

## 2. 狛江市

- ・性別の回答欄が3つある。
- ・事業所がないために利用したくてもできないサービスは何か
- ・自宅で過ごす理由
- ・令和元年度台風第19号災害時の避難行動について
- ・これまでに利用した補装具は?(交換回数も含む)

## 3. 武蔵野市

- ・手帳所持者と医療費助成利用者向けアンケートになっている。
- ・収入源は何か
- ・就労先の意向
- ・災害時対策
- ・自立支援協議会について知っているか
- ・趣味の活動や用事のないときの過ごし方について

## 4. 府中市

- ・手帳と自立支援医療費受給者証、特定医療費受給者証の所持者向けのアンケート

- ・記入する人と本人との関係
- ・収入源は何か
- ・将来のことで不安に感じていることは何か
- ・サービスの利用状況、利用意向の回答選択肢が具体的（例：利用したいが事業所に空きがない等）
- ・どのような合理的配慮を必要としているか（選択肢あり）

<保護者向けアンケート内容>

- ・子どものライフステージに合わせた切れ目ない支援としてどのようなことを希望するか
- ・どのようなことがあれば、お子さんが「理解されている」と思うか
- ・近所づきあいをしているか

5. 三鷹市

- ・発達障害の診断内容
- ・医ケアで困っていることはないか
- ・災害の備え 優先内容
- ・利用したかったができなかった障害サービス
- ・障害者が働くにはどのようなことが必要か
- ・収入源は何か
- ・社会活動ができる条件は何だと思うか
- ・外出の際に困っていることは何か
- ・情報入手、コミュニケーションを取るうえで困ることは何か
- ・今後どのような暮らしをしたいか

<保護者向けアンケート内容>

- ・お子さまが将来仕事に就くために必要なことは何か